

ライオンズクラブ国際協会337C地2Z



Share The Vision



JOIN HANDS IN SERVICE

さが 葉がくれ LC 会報

1983年9月No.35



会長提言「出席の満点、ライオネスの理解から」

写真説明

1983年7月～1984年6月まではがくれL.C 執行部の各ライオン今期第一回例会のタスキ、バッヂ引継会、会長、幹事、会計それぞれやる気満々のつら構へ。会員一同たよりにしています。何んといっても伝統を営る葉がくれライオンズクラブです。会員増強、出席 100%マンスリーのトップ成就お願いします。よし、やりましようの意気旺盛。

国際会長 Lドクタージェイムズフオーラー
提言「手をたづさえて奉仕に励もう」

337C地区ガバナー L大久保博舜
提言「新しい発想で新しい奉仕」

葉がくれL.C会長 L江島正治
提言「出席の満点ライオネスの理解から」

【 目 次 】

■表紙説明	L江島 正治
就任あいさつ	会長 L江島 正治… 1 幹事 L深町 達次 会計 L西村 久雄
退任あいさつ	L原 晴巳… 2 L松尾 清 L千早 修
第一副会長に就任して	L山田 猛… 3
指導力開発委員会について	委員長 L武富 義治
委嘱状、アワード授賞	4
少年刑務所七夕祭笹飾り贈呈	教育委員会 L堤 健太郎… 5
例会幹事報告	6
半纏贈呈式	社会福祉委員会委員長 L永渕 辰雄… 9
レオ委員会いも農園草取奉仕	レオ委員会 L塚本委員長… 10
夏の交通安全月間運動	公衆安全委員会 L武富 武人… 10
夏休み少年補導	教育委員会委員長 L堤 健太郎… 11
向陽園(老人)基石、基板贈呈	社会福祉委員会委員長 L永渕 辰雄… 11
1日お父さん	社会福祉委員会 L永渕 辰雄… 12
UFO基地か!!		
禁断の山に踏込んだ親子の冒険	UFO研究者 宮島… 15
新入会員紹介	19
お嬢さん紹介	20
佐賀葉がくれライオンズクラブ組織一覧表	21
前期ごくろうさまでした	22
葉がくれ会館ご利用案内	谷口委員長… 23
佐賀葉がくれL.C会報誌編集委員	23



14代会長就任あいさつ

会長 L 江 島 正 治

前期大役を務められました原会長さんを始め執行部並に役員の方々には大変おごころうさまで御座いました。

クラブの事業活動は、素晴らしい成果を上げられ伝統ある佐賀葉がくれクラブの実力を遺憾なく発揮されました。

特に松尾幹事さんには御病気で入院中の処をご活躍なされ大変ご苦労さまで御座いました。又私等のクラブは、皆さんもご承知の通り初代会長さんより各歴代会長さんを通じまして今日迄全会員の方々の相互理解の基に一致団結して、素晴らしい業績を上げられ13年間の今日迄努力してこられた事につきまして心から敬意を表する次第で御座います。

私、本日より十四代会長をお引き受け致す事になりましたが、浅学非才の私しでございまして大役を果す事が出来得るか実の処心配を致しております。今後一年間を何んとか大過なく過し度いと念願致して居ります。が無事過すには何んとか申しまして皆さんの御指導御協力がなければ出来ません。よろしくお願ひ申し上げます。

私も前任原執行部の素晴らしい業績をふまえ、13年間にわたる歴代三役の方々を始め先輩各位の御指導を迎えながら諸事業並に政策を実施して行き度いと考えております。

扱今期の運営についてでございますが今期国際協会会長のテーマは「手をたづさえて奉仕に励もう」337-C地区のスローガンは「地域に親しまれる生きた奉仕を」ガバナー提言は「新しい発想で新しい奉仕を」提唱しておられます。以上のスローガンをふまえて今年度の運営の基本理念として、又、事業の見直し、更にクラブ発展の為に頑張り度いと思ひます。

又、日頃各ライオンの方々活動出来ますのも御家庭でお留守をしっかりと守って下さる奥さんの御理解と御協力があればこそでございます。そこで今期は「奥さんを大切に」を私の提言と致します。

今期も盛り多くさんの諸事業があります。皆さんには物・心両面にわたりまして大変ご負担をおかけ致しますが、よろしく御協力の程をお願ひ致します。後程、運営事業の計画案を御審議願ひますがよろしくお願ひ致します。

今年度の社会状況も厳しいようで御座います。皆さん方の御事業の御発展を御祈り致しまして私の御挨拶と致します。



14代幹事就任あいさつ

幹事 L 深 町 達 次

此の7月より今期幹事と云う大役を仰せつかりました。なかなか忙しいこの役、全うし得るだろうか心配です。浅学な私ですが我がはがくれライオンズクラブには優しく指導して下さる良き先輩が多数おられるので心づよく務めさしてもらへそうです。江島会長初め

執行部の皆さん、委員会、委員長の方々がしっかり者のたよりのある方許りで意を強くします。伝統あるはがくれは今日まで地区、リジョン・ゾーンに於いて何ごとにもトップの榮譽を築いて来ております。今期も江島執行部は頑張ります。理事会、役員、会員の皆様の御指導とお手伝いなくては出来ません。どうか一年間御協力の程をよろしくお願ひ致します。

各委員会の行事もそれぞれ消化して行っております。9月にすぐ葉がくれのメイン事業と思われす一日お父さんホストとして皆様に御苦労かけます。準備も出来ました。愈々今期事業の第一歩社会奉仕の活動に踏み出します。会員一同の御尽力、衷心よりお願ひ申し上げます。一年間平身低頭。



14代会計就任あいさつ

会計 L 西 村 久 雄

此の度び伝統ある葉がくれライオンズの会計の役を仰せつかりましたが、その責任の重大さを考えます時、浅学非才の私しが如き者が職務を全うできるだろうかと大変心配していますが、兎にも角にも一生懸命努力すれば先輩のライオンを始め会員の皆さんの御協力を

頂けるものと信じて居ります。

会員の皆様の御指導を切に御願ひ致します。



前会長退任あいさつ

L 原 晴 巳

昨年の7月会長に就任以来非常に永い1年でしたが、皆さんの御協力で無事卒業出来ました。現在では既に去年の事の様に思われる、早い1年でもございました。

各役職の方を始め、全会員の積極的な奉仕活動に依って、葉がくれL Cの素晴らしい伝統を汚すことなく大役を果たせた事は、私にとりまして無上の光栄と思っております。

特に松尾幹事が途中で病いに倒れ入院のやむなきに至りましたが、理事会例会を始め、各種の会議にも殆んど休む事なく立派に其の責任を果たしてくれた事は私の終生忘れ得ぬ所でございます。

一年を振り返って、皆様から頂いた奉仕と友情の重みを、今しみじみと噛みしめ感謝の念で一杯でございます。

皆様方の事業面に於ける一層の飛躍と御健祥を心から願い、退任の御挨拶と致します。



前幹事退任あいさつ

L 松 尾 清

十三代幹事を拝命してから1年間、総ての任務を大過なく終る事が出来たことは、会員皆様の御指導と御協力の賜だと感謝を致しますと共に厚くお礼を申し上げます。

この1年間振りかえりますと、8年ぶりのカナダより来日学生エリザベス・ノールのホストに初まり、台北市第一(中央)国際獅子会三十周年式典参加と「九州より国際理事を」の合言葉に世界大会へ参加し投票をした事、色々と思いが浮かびます。

クラブ内の運営事業は歴代先輩が行われた事を継承し、毎月の計画を委員長を中心に会員皆様方の積極的な御支援を仰ぎ実施した次第です。幹事を終えて今筆を取るに当り、先輩幹事の方々が如何に御苦勞をなされたか身にしみてわかり敬意を表する次第です。

この度の貴重な経験をもとに、皆様と共にクラブの奉仕事業に精進して行く所存です。何卒宜敷くお願い申し上げます。

会員皆様方の益々の御健勝と御家族の御多幸と祈念致しまして、御礼の御挨拶と致します。有難う御座居ました。



前会計退任あいさつ

L 千 早 修

月日がたつのは早いもので、緊張の連続の中ではありませんでしたが、1年間の任期が無事終了することが出来たことは偏に会員の皆様方の絶大なる御協力、御支援の賜と深く感謝致し厚く御礼申し上げます。

振り返りますと1年前、会計に就任します時の緊張感。そしてスタート!不安が一杯でしたが、これではいかぬとフンドシの紐を締めなおし「成せば成る」と思いを新たに取り組んだ事を思い出します。会社の専門経理と違い幅広く、内容も多彩な環境の中で、執務をしてみて今後どんな事業でも遣りこなせるのではないかな、という気持ちさえるようでした。今から思えば短い1年間でしたが良い勉強をさせて貰ったと感謝しております。

今後も皆様方と共に、葉がくれL Cの一員として社会奉仕事業、活動に精進して参る所存でありますので、尚一層の御厚情をお願い申し上げます。

終りに成りましたが、会員の皆様方の御健勝と事業の益々の御発展を祈り、御礼の御挨拶と致します。



高級美術印刷

福博印刷株式会社

L原 晴巳 佐賀市兵庫町修理田72-2 TEL (0952) 24-2366

第一副会長に就任して



L 山 田 猛

第一副会長の重責が、歳月の流れの波に乗り14年目の今、足元に押し寄せて来ました江島丸という大船の副長として出航し、この大船の中での自分の役割と申しますか、重責をいかに果すべきかと、思案摸索しているところです。第一副会長とは時には会長の代行なごもあり、執行部の一員としての責任ある行動。又、理事会、例会行事など気を配ります。そして、今年の行事、日程など細かい点まで一つ一つ勉強させてもらい、来年度の参考にしたいと思っております。

さて、今日の世界情勢からみても、質素儉約を重んじ行動すべきかと心得ます。諸先輩の御指導で姉妹クラブ等の運営なども合せて、時代にそった活動をし、来年へと続く基礎をしっかりと造って行きたいと思っております。どうか会員の皆様方の御協力をお願い申し上げます。

指導力開発委員会について



指導力開発委員長 L 武 富 義 治

私この度、指導力開発委員長を拝命致し6月11日研修会に参加し勉強させて戴きましたが、甚だ分りにくく実務として如何なる事をやるのかとまどいのある委員会だと思っております。「先づ第一にこの様な委員会が何故出来たかということにつきまして研修会で会員の数が大変多くなった為に質が下った。故に質の向上の為にこの委員会が出来たと聞き大変疑問を感じました」ライオンは皆、それぞれに自分の職場にあつてはその代表者であり、又、指導的立場の人達ばかりであり、それぞれの才能と特徴を持たれ勇気ある決断を日々実行されておられる方達ばかりと信じております。そういう人達の中で私ごとき者がリーダーを取る等ということは、とうてい出来ない事と抵抗を感じております。然しながらライオンズと云う一つの組織の中だけのことでありますし、折角、委員長をお受けした以上私なりにもう一度原点を見つめ頑張りたいと思っております。ライオンは皆平等であり、各委員会も委員長も、これ又全て平等であります。唯、クラブにおいては会長が全ての長であり会長の方針に従ってこれを尊重し、これを実行する事が大切です。なお、これが実行出来る為には常々会員相互の結束と融和が必要になり、会員の友愛と相互理解の精神をもって全事業に全会員がなんらかの形で参加する事が絶対必要条件と思えます。

この絶対必要条件を身につけて実行する事が出来るには、今後何をすべきかを考へて行かなければなりません。先づ第一には、必携と内規を熟読して戴きたいと思えます。そしてライオンとしての自覚と誇りを持ち、会員の友愛と相互理解の上に立って会員の義務を守ってもらえなにも云う事はないわけです。(1)例会や会合に出席する (2)会費を速かに納入する (3)アクティビティに参加する。この三大義務を守るこそライオンの全てです。

以上の様な事が自分から進んで達成されます様にニューメンバーの集りや委員長同志の集りを行う事が出来ますれば幸いです。

文具・事務用品・スチール家具総合卸商社
佐賀文具株式会社

佐賀市神野西一丁目4-2 TEL 31-2325代
小売部 文具のコア 白山町金華堂書店2階 ☎245052
代表取締役 L 江里口 政 義

委嘱状、アワード授賞



自動車ガラス専門店
(有)佐賀オートガラス

代表者 L 塚 本 敬 一

本店 佐賀市嘉瀬町扇町 TEL代291311~2

旭硝子 / 日本板硝子
建設機械ガラス / 配電盤ガラス
各自動車硝子SS店 / 純正部品
特殊加工

《営業所》唐津市和多田 TEL②2490

少年刑務所七夕祭笹飾り贈呈

教育委員会 L 堤 健太郎



58年7月8日、今期第一回例会を山水荘で行われ、例会終了後、教育委員会堤委員長の事業として少年刑務所へ七夕飾りと記念品贈呈式を行いました。所内講堂で江島会長のあいさつ、所長の謝辞があり、此の刑務所は現在26才以下の青少年約400人の受刑者があり、

更生のため職業訓練を受けておるそうです。全国でも出所して再犯でかえって来る率は、佐賀少年刑務所が一番少いそうです。

職業訓練には一般作業と、公的免許を貰える電気課、建築課、溶接課、理容課、左官課の資格をとるため、みんな真剣に指導を受けてるそうです。指導員は軍隊式の厳しさがありますが、戸塚ヨットスクールの様な棒を振り上げる事はない様で、1人でも多くの方が合格して早く社会へ復帰する事を願って指導されてる様です。

贈呈式には、各課から代表の受刑者が23名程見えておりました。七夕紙にそれぞれの思いを書いておりましたが、早く更生して社会へかえりたい。早く父母にあいたい。面白い事に早く内妻にあいたい等もあり、受刑者の思いがにじみ出ていた七夕飾りでした。

此のアクティビティは継続事業にすべき有意義な行事と思いました。



- 全国宝石学協会
- 日本宝石鑑別協会会員
辻 英次
- G.I.A. (米) 宝石学会
- ダイヤモンド鑑定士
辻 敬生



宝石専門店

辻金雅堂

佐賀市中央本町7-12(旧東魚町)
TEL (0952)29-2828(代)
25-0752(夜間専用)

第313回幹事報告 (S58. 7. 8)

1. 事業計画案承認について (1983～84年度)
2. 収支予算案承認について (1983～84年度)
3. 前期六役へ感謝状並びに記念品贈呈について
4. 理事、委員長へ委嘱状伝達
5. 誕生祝品並びにドネーションの件について
6. 少年刑務所へ七夕贈呈(7/8) 教育委員会
7. ドライバーへ冷茶(ヤクルト)サービス (7/13 13:30～) 公衆安全委員会
8. 夏休み前の少年補導(7/19) 教育委員会
9. 取引金融機関について
10. 毎月第3金曜日、出席委員会開催について
11. 葉がくれ会館収支決算報告 (1982～83年度)
12. 退会者承認について
13. その他

幹事 深町達次

第314回幹事報告 (S58. 7. 22)

1. 1982～83年度収支決算報告並びに監査報告
2. 1982～83年度葉がくれ会館収支決算報告並びに監査報告
3. 7/8 少年刑務所へ七夕竿5台贈呈
少年刑務所より感謝状及び記念品受領 教育委員会
4. 7/13 夏の交通安全月間運動中冷茶(ヤクルト)サービス
7/21 諸富署にて交通安全協会及び諸富署より感謝状贈呈 公衆安全委員会
5. 7/15 第1回出席委員会開催 出席委員会
6. 7/22 レオ農園草取り奉仕 レオ委員会
7. 7/22 夏休み少年補導 20:00 栄町交番所前 教育委員会
8. 7/22 誕生会例会にて開催
①誕生記念品 ②誕生祝品 ③バイオリズム贈呈 ④会長と記念写真
9. 7/20 6クラブ会長幹事会
10. 7/26 脳性マヒ児心理療養キャンプへ助成金贈呈
ホスト中央L.C 10:30～三役 保健委員会
11. 春日園施設へ盆おどりハッピー贈呈の件 会長
12. 新入会員推せんの件について
13. その他

幹事 深町達次

皆様の健康づくりのお手伝い45年



佐賀県ヤクルト販売株式会社

代表取締役社長
大田喜之助
佐賀市嘉瀬町扇町2509
☎26-6121(代)

第315回幹事報告 (S58. 8. 12)

1. メンバーシップアワード受賞 10年、15年
2. 7/26 脳性マヒ児心理リハビリテーションキャンプ開会式
並びに助成金贈呈 三役、保健委員長、県青年会館
3. 8/3 1日お父さんの件で市及び母子連と打ち合わせ
市役所 社会福祉委員会
チャリティー商品1,000円以上1人2ヶ以上を次の例会に御持参下さい。
4. 8/7 レオ夏季キャンプ 2泊3日 レオ委員長、副委員長参加
5. 8/10 新入会員予備研修 会館 19:00~会員委員会
6. 8/12 新入会員入会式及び歓迎会 19:00~会館
7. 8/19 第三金曜日 出席委員会開催
8. 8/20 春日園盆おどりハッピー贈呈 18:00~社会福祉委員会
9. 函館東L.C25周年式典並び姉妹締結
10周年祝賀会の件について
10. 東洋東南アジアフォーラム 11/18~11/19
11. 9/19 リジョン会議 13:30~ホテルニューオータニ
三役、前監査委員 L原
12. その他

幹事 深町達次

第316回幹事報告 (S58. 8. 26)

1. 8/20 春日園へ盆おどりハッピー贈呈
感謝状受賞 社会福祉委員会
2. 函館東L.C式典について
① 8/23 申し込みメ切
② 8/26 第1回オリエンテーション
3. 8/25 向陽園(老人ホーム)へ基石、碁板贈呈
4. 8/27 2Z諮問委員会 14:00~楊柳亭
5. 8/27 諸富署管内青少年柔剣道大会へトロフィー贈呈
6. 9/4 一日お父さん運動会(例会振替)集合 7:30
9/3 準備 14:00~諸富町中の島グラウンド
7. 9/11 1R盲人聴力保護委員長研修会
11:00~14:00 佐賀東急イン 保健委員会
8. 9/16 ガバナー訪問合同例会 登録料 3,000円
16:00~登録受付 16:20~例会マリトピア
9. L池田退会の件
10. 新入会員増強協力のおねがい
11. その他

幹事 深町達次

大切な不動産の御相談を
東 洋 不 動 産
代表取締役 L 宮 島 直 輔

佐賀市中の小路9-11
TEL ②48807・②9855

第317回例会 (S58. 9. 4)

1. 8/26 函館東訪問団 ライオン21名、ライオネス2名
2. 8/27 2Z諮問会終了
3. 9/4 一日父親運動会について
4. 9/16 ガバナー公式訪問合同例会
16:00 受付 マリトピア 登録料 3,000円
5. 9/20 函館東L.C訪問オリエンテーション 19:00~葉がくれ会館
6. 10月会員増強協力について
7. 向陽園より御礼状

計画委員長
社会福祉委員長

幹事 深町達次

第318回例会報告 (S58. 9. 16)

1. 一日お父さん運動会無事終了。御協力ありがとうございました。
2. 9/10 6クラブ会長会
市母子連との反省会、御礼状がきております。
3. ソフトボール大会について
 - ① 9/14 2Zソフトボール予選会メ切
 - ② 9/18 2Zソフトボール予選会 佐大グラウンド 8時集合
 - ③ 10/1 ソフトボール結団式 19:00~会館
 - ④ 10/4 リジョンソフトボール大会キャプテン会議 14:00~
(抽選会)
4. 9/16 ガバナー公式訪問合同例会 16:00~マリトピア
5. 9/17 リジョン会議 13:30~オータニ
6. 9/20 函館東L.C訪問第2回オリエンテーション 19:00~
7. 9/22 早朝清掃 6:30~佐賀駅周辺
9/22 出席委員会 22日に変更
8. 新入会員増強のおねがい
9. 学童作品コンクールについて
 - ① 10/5メ切 ② 10/7 審査会 ③ 10/8 発表
10. 10/8 ライオンズデー清掃奉仕 県庁前 6:30~
11. 10/4 例会 作品コンクール受賞式
一日お父さん感謝状贈呈
12. 函館東L.C締結10周年記念品 (L古賀保、L江島ドネーション) 全員配布

幹事 深町達次



コーヒーの店 **モカ Mokka**

L. 永 瀧 辰 雄 ●営業時間AM9:00~PM10:30 ●店休日/毎週日曜日
唐人町佐銀本店前 TEL 26-4212

半纏贈呈式

社会福祉委員会委員長 L 永渕 辰雄

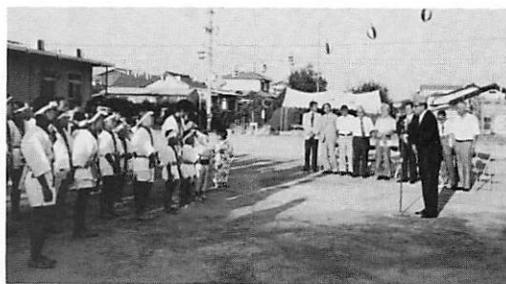


8月20日(土)春日園 佐賀郡大和町尼寺にある春日園。

此処は緑の森にかこまれて市の北部にたたずんだ学舎である。少し知恵のおくれた児童の心身ともに健かに育成するため情緒の安定をはかって、劣等感をのぞき、集団生活のなかで体力の向上、知的活動の伸長、強い意志を育てることに専念されております。

恒例の園内盆踊りには、子供達も喜んで踊り、葉がくれよりの半纏贈呈により今年是一段と踊りもはずんだ様です。近郷、近在のお父さん、お母さん、お姉さんも見えて、たのしい夕べの様でした。

贈呈式と盆おどり (春日園にて)



《さわやかな心のふれあい》(いつでも)(どこでも)(どこへでも)

タクシーの御用命は迅速、安全、丁寧。

快適なはと交通へ ☎(代)25-1101

1日お父さん

社会福祉委員会 L 永瀨 辰雄



1日お父さん1回～12回記録

- | | | | |
|------|----------|---------------------------|--------------------|
| 第一回 | 47年9月3日 | 竜登園 | プールにて水泳、山登、お母さん座談会 |
| 第二回 | 48年9月2日 | 竜登園 | プールにて水泳、山登、お母さん座談会 |
| 第三回 | 49年9月1日 | 三井グリーンランド | 大牟田市市営バスにて草原にて遊ぶ |
| 第四回 | 50年9月7日 | 唐津浜貝殻ひろい、唐津城、鏡山登山、途中大雨に逢う | |
| 第五回 | 51年9月5日 | 第一回運動会 | 豆津橋リバーサイドグラウンドにて |
| 第六回 | 52年9月4日 | 第二回運動会 | 筑後川諸富リバーサイドグラウンドにて |
| 第七回 | 53年9月3日 | 第三回運動会 | 筑後川諸富リバーサイドグラウンドにて |
| 第八回 | 54年9月2日 | 第四回運動会 | 富士町古湯町立グラウンドにて |
| 第九回 | 55年9月7日 | 第五回運動会 | 筑後川諸富リバーサイドグラウンドにて |
| 第十回 | 56年9月13日 | 第六回運動会 | 筑後川諸富リバーサイドグラウンドにて |
| 第十一回 | 57年9月5日 | 第七回運動会 | 筑後川諸富リバーサイドグラウンドにて |
| 第十二回 | 58年9月4日 | 第八回運動会 | 筑後川諸富リバーサイドグラウンドにて |

六クラブ合同1日お父さん運動会

1983年9月4日秋晴れに恵まれて市内六クラブ及市社会福祉協議会、諸富町の後援を得て1日お父さん運動会を開催致しました。ホストの葉がくれL.Cは運動会準備で大変苦労はしましたが手なれたもので、スムーズに完了。心配した雨もなく、ジリジリ輝りの暑さもなく、心地良い温度で一日中子供達の喜びの音が湧き上り、毎年の事乍らほんとうに有意義なアクティビティだと思ふ次第である。

1日お父さんは毎年盛大に有意義ではあるが若い母子世帯があまりに増えつゝ、あるのは何にかに苦しい矛盾も感じます。一年に一回の1日お父さんであり、一年一度の運動会にお母さんも子供も共々にその日を待遠しく思い生き甲斐と思われているなら、我々クラブ員が心から愛の援助によって母と子が明るく生活の土台を作り、将来子供達にとって思い出となり感謝の念と生涯の心の支えとなれば我々の奉仕にも又生きがいを感じるものです。

ライオンの皆さんも大変な労働と苦勞でしょうが、どうか子供達の夢をかなえさせてやりましょう。



いらっしやいお父さんの出迎へ



ゾーンチャーマンのあいさつ



宮島市長あいさつ



ホストクラブ会長あいさつ

お部屋を写真で飾りましょう
 * お子様の成長をプロの写真で記録しましょう
 * 古い御写真の復元も致します

松原の藪内写真館

一級技能士 L 藪内 郁夫
 佐賀市松原2丁目(日祐東) TEL23-4238

1日お父さん



6クラブ会長代表あいさつ



母子連代表あいさつ



子供代表あいさつ



準備うんどうみんなで



ヨーイードン リレーガンバレ



ヨーイードン ガンバレガンバレ



リレーお母さんガンバッター



オットおとさないでオカーサン



お母さんと仲よく



お母さんガンバッテ

(資)深町建材工業

外棚事業部・公害産業事業部・省エネ事業部

本社社 / 佐賀県諸富町寺井津

☎ (095247) - 3345(代)

営業所 / 佐賀市末広二丁目

☎ (0952) 29-7788(代)

社長 深町 武一郎

専務 深町 達次

1日お父さん



ガンバレ坊ヤ



モットおさえておとうさん



お父さんと仲よく



お父さんお母さん足並そろえて



タオレナイヨウニ



ひるごはんもお父さんと



入賞は賞品係へ



カゴに良く入れて



お母さんも良くなげて



お父さんもお母さんも僕も一緒に

海産物総合卸問屋

サ 有限会社 マルサ

代表取締役 L. 松尾 清

佐賀市鍋島町大字八戸1496の1 TEL 24-2323

UFO 基地か!!

禁断の山に踏込んだ親子の冒険



山形県最上町に住んでおられる高橋さん親子の勇氣ある冒険は、これを読んで頭の下る思いがしました。町からあまり離れてない山でおこった。

この不思議な怪奇現象、羅針盤がぐるぐる廻り引力がなくなった山奥の地、UFOを研究している私には世界の各地で起ってる事と同じではないかと思われるこんな所があったのかと唯驚くばかりです。高橋さん母と子の勇氣にはほんとうに感心します。私にはとても好奇心はおこっても、こんな薄気味悪い恐い地に行けるだろうか、行って見たい好奇心はありますが勇氣があるだろうか。

UFO 研究家 宮島

未知の天体の生きもののように緑色に輝き光る泡。あれはいったい何だったのか タブーの山への挑戦

私の住んでいる山形県最上町は、宮城秋田両県の県境に近い場所で、奥羽山脈のほぼ真ん中に位置している海拔2、3百米の山里です。見渡す限りの険しい山々と、深い溪谷に囲まれていて、すぐ近くには広い傾斜の続く高原が眺められます。

名だたる豪雪地としても有名ですが、陽春の候ともなりますと、どこを歩いてもぜんまい、わらび、山うどなどの山菜が豊富に採集されます。私は、山菜採りが好きで、人様から名人級などとおだてられるくらいに、質がよくて太いぜんまいやわらびを探すのが得意なのです。

長い間の経験と、好きな道だからこそその工夫などが原因だと思います。ところが、附近の連山をくまなく歩き回って山のパテランと自他共に許す私も、ある特定の区域だけは足を入れたことがないのです。

それは、山形宮城両県境にまたがる田代峠から、更に入った奥山の附近です。地形がきわめて複雑なこと以外には、何の変哲もなく、深い谷が多く湿地が続いている山地ですが、地元の人々は古来から、この地域に行った者は、再び戻ってはこないとか、運よく帰れても発狂してしまったり、突発的事故死が起きると伝えられています。地獄の山との別名もあって、山登りはもちろん、山菜採りの人も恐れて近寄らないタブーの山でもあります。

太平洋戦争の末期に日本内地を移動中の旧海軍双発飛行機1機が、地元住民の誰もが視認している中で、田代峠奥地の上空で急に飛行中の機体が空中爆発して墜落した事件がありました。捜索に向いた現職警察官と数名の消防団員達は、地元古老の制止を振り切って入山したまま、杳として消息を絶ち、更に救援に赴いた少数の海軍兵さえ、行方不明になってしまいました。

数年前の冬です。今度は陸上自衛隊のヘリコプター機が訓練飛行中に、田代峠奥地と推定される場所で、危険緊急電報を打電したきりで、不明になったことがありました。空中からの捜索は行われましたが、近代装備を誇る大勢の自衛隊員が来ましたが、なぜか現場と覚しい所までは直行せずに、何も回収しないで帰ってしまったのです。私ならずとも、そこには何かあるはずだと思います。しかし、昭和50年代のご時世に、迷信や非科学的な現象が存在するはずがありません。



世界の日本のどこかでとんでいるUFO



グルベニドス博士が目撃した小人。

ようし、誰もが嫌がって行かないなら、山男ではないが山女の名にかけても私が行ってやろう。そして、どんな物があるのか、いかなることが起きるのかを、私自身のこの目で確かめてやりたいと決心しました。五十歳をすぎた私には、異常な決意だったのですが、独身で気楽な会社勤めの上の息子に相談しますと、「お母さん、それだけは止めた方がよいと思うよ。何百年も人間が入っていない場所だから、ぜんまいのすごいがあるだろう。だが、禁制を破って入り、あとで気がいなくなったり、早死してはつまらないからなあ」と、てんで乗ってこないのです。そう言われるほど闘志が湧きあがる私は、「おやっ、今どきの若い者にしては、珍しい縁起かつぎだわねえ。そんなら、私一人で這ってでも行って来ますよ」そう宣言しますと、仕方なさそうに、「しょうがないなあ。それでは、田代峠の近くまでは車で案内するよ。だけど、近づいて眺めるだけ。それ以上は山に入らない約束をすれば一緒に行ってもよいよ」しぶしぶの返事でした。

不思議な洞窟の老婆

息子は休暇をもらい、長年の教員生活から解放されて気楽な恩給暮らしの私との二人は、昨年5月10日の晴れた日に、宿願の田代峠に向かいました。山と高原のただっ広い私の町は家から峠まで20キロ以上もあるのです。未舗装のこぼこ道を車にゆられていきますと峠より相当離れている手前に、屋敷台と称する数軒の小落がありました。車はそれ以上進めません。

駐車させてほしいと、一軒の家を訪れました。わらぶきの屋根と、手造りの荒い柱が目立っていて、電灯もありません。黒ずんだランプが印象的で、現代では想像もつかないくらいに、古風なたずまいでした。この辺では、他家の人間と会うことが珍しいらしくて、底抜けの善意を示してくれましたが、田代峠から奥の山の地理を尋ねますと、上機嫌だったこの家の主は、急に険しい顔付きになって、「お前さん方よ。わたらのような山歩き商売の者でさえ、峠から向い側には足を入れないのだ。止めた方がよいと思う。一歩でも踏み込むと、得体の知れないものがあって、必ず災難が振りかかってくる。わしが知っているだけで、何人かが命を落とした。あそこだけは止めなさい」こう言って、山菜採りには予備の食糧がいるだろうと、小動物のくん製肉をたくさん持たせてくれました。

峠まで歩きましたが、8キロ足らずの道程だと思っていましたのに、背丈ほどもある熊笹をかき分けるのに手間どって、予想外に時間を費やしてしまい、日の長い5月の日も暮れようとしていました。山のベテランともなると、用意のテントも持参していますし、野宿は平ちゃらです。さすがに人跡未踏のこのあたりでは、見たこともない超良質のぜんまいがそこら中であって、うなっていました。

今晩は泊まり、明日は一日中かけて、山菜を集めれば、運び切れないほどのどえらい数量のぜんまいを確保できそうだ。2人で採れば60キロは超すに違いない。乾燥しても6キロは出ると計算しました。キロ当たり1万ですから、6万円以上にはなりそうだと、われながらみみっちい計算をしていました。

突然、私達の目の前に老婆が現れました。初夏の日暮れの逆光線を浴びて、音もなく姿を見せたとき、私と息子はぎょっとしたのです。白く乱れた髪としわだらけの顔はよいとしても、ぼろ切れなのか南京袋をほごしたものなのか、衣裳めいたのを身にまとって、帯の代りに蓑を使っています。どうしてもこの世の人とは思えない形相でした。地底から湧き出るような声をしぼって、何やら尋ねているのです。私は山の衆と言われていた独特の「またぎ」の言葉も分っていますが、それとも違うようでした。判ずると、お前さん方はどこにいくつもりなのか。峠から向うは行ってはいけない。今晩はおそいから自分の住処に泊まっていけ。そんな意味でした。

案内された住処というのは、山の中腹に掘った洞窟でした。家財道具らしいものは何もないのです。洞窟内の地べたに炉を作っていて、手製らしい上鍋の中には、とうもろこしと、何とも分らない肉片の塩汁でした。鍋ごと食えとのことでしたが、盛り付ける茶碗や皿がなかったのです。水のしずくがしたたり落ち、がらんとした洞窟は、松やにの灯に黒ずんだ岩肌が不気味に光っていて、休むどころではありません。老婆の姿をしげしげと眺める毎に、原始的な服装と動作のテンポが常人と違っていて、なぜこんな山奥に独りで生きているのか、分らなくなってくるのでした。言っていることは、半分ほど理解されましたが、「お前さん方は、翌朝になったら、峠から戻ってくれ。一歩でも入ったら、どんな災難が降ってくるかも知れない。うちの旦那は、あそこに出掛けたり戻って来ないし、最近では、地図作りのお役人さんと営林署の人が、止めるのも聞かずに行って、次の日

には死体となって鳥や鷹の餌になってしまった。悪いことは決して言わないから、必ず実行してくれや」との意味でした。予想通り、普通の人間が現場に近寄ると、なにかの理由によって、不幸な事態になるらしいことは、彼女の言によっても了承できるのです。でも、その正体を突きとめたい気持ちも十分にありました。

空中に体が舞上って

次の日の朝早く、帰る振りをして、お婆さんに謝して洞窟を出た2人は、少しばかり戻ってから、問題の場所を確かめようと話し合いました。人工衛星のとび交うご時世に、婆さんの言うような馬鹿なことがあつてたまるかいとの息子の提案に、好奇心きわめて旺盛な私が一も二もなく賛成したからです。

ひどい道中になりました。ばら科の植物と強じんなつもの多い茎がからみ付き、足を取られ大変な難行車になりました。一步一步が汗だくになり、必死の歩行なのです。2キロほど進んだと思います。参ってしまうなあと奥山に進んだのを後悔し始めましたが、今更引き返すことはできません。「お母さん、前の方が変な色に変ってきたよ」息子は、ばらとの開いの苦しい道程が終わりそうになった時、私に問いかけました。私自身も先刻から、数百メートルほど前方に淡い青のまじっている緑色のガスか霧に似たものが突然に発生して次第に大きくなり、こちらの方角に進んでくる感じを気にしていたのです。長い期間山歩きを過してきた私には、このような色彩のガスを経験したこともありませんし、発生する場所と湧き上り広がる工合も、常識では判断できない現象でした。この時刻と現在の天候状態では、ガス、霧ともに湧くはずがないのです。

これが田代峠の奥に存在すると言われている不明の正体なのかと、さすがにぎょつとして足を停めようとしたのですが、自分の意志とは正反対に、足の方で動きをとめてくれません。私より数歩だけ前を進んでいた息子も同じ思いだったそうです。ガスはますます濃くなって、私達の方に向けて輪を広げてきて、私達は見えない引力にずるずると引き込まれていくのです。

前を歩いていた息子が、真青な顔を私に向けて叫びました。「お母さん。これ」山歩き用に使っていて、私が息子に持たせておいた大型の携帯用羅針盤を指差していました。あとは恐怖で言葉が出ないらしいのです。必ず北を示していなければならない指針が、無暗にぐるぐる回るだけで、不安定な針先はどこを差しているのか見当が付きません。そんな信じられないことがと、羅針盤を水平に持ち直しても、同様に針は固定せずに大きく回ったり鋭く振れ動いて、決まった所を差さないのです。不安定な振れがおさまると、前方の方角に固定してしまいました。初夏の太陽の方向と言えば、東か南です。磁石の北に向くべき針が、東南に。あり得べからざる事態に仰天してしまいました。そして、指針に向けて私達の身体までが、吸い込まれるように動かされていることに気付きました。

あつと言う間に延びてきた緑の気体が、私達を包んだようでした。くくん鼻を鳴らして嗅いだ私は、ガスか煙霧に似たこの気体は酸素と窒素からなる空気ではなくて、説明のしようもない別の成分の気体ではなからうかと直感しました。緑のガスを大きく吸いこみますと、すうーと、肺の中までしみる快いものを覚えました。

と、同時に、急に身体が軽くなりました。普通に歩いたつもりだったのですが、足を踏み出した瞬間に、ふあふあした自分の身体は2メートルも高くとび上った感じで、そのまま10メートルぐらい前方に音もなく降りる感じでした。映画のスローモーションフィルムと同じような動作だと思い、突然に地球の引力がなくなってしまうのでは、いや、あるにしても何分の一かに減ってしまっているのです。

私だけではありません。突然の変化で、前を進む息子は恐怖におびえた顔を、間の抜けたスローモーション動作を示しながら振り返って見せているのです。第二步を空中に蹴らせた時、高い空を見上げました。空は青色に決まっていますし、数秒前には間違いなく青だったはずなのに、紫に変っていました。ただの紫ではありません。抜けるように濃くすき通って眺められる紫の色でした。そんな馬鹿な話であるものですか、そう感じました。次には、ふんわり降りる際に、地上に目をやったのですが、たった今まで苦闘したばら科植物と蔦が消えていて、砂地になっているのです。しかも、この地方で見る土砂でなくて、何時か九州の海岸に遊んだ時に手につかんだ砂に似ています。まばゆく輝く水晶とも思われる石英がまじっているなあと思いました。山の中に海浜の波打ち際に見られる砂があるとは、私は混乱してしまいました。

UFOの基地か？

もう一つの奇怪な現象に、はつとしました。ガスを通して見える500メートルぐらい先の小高い山の中腹が、

がらん洞の洞窟らしい穴になっていて、その穴に向かって風が吹いているのです。附近の気体の流れが、その穴に対して集中しているみたいでした。つまり、直径1キロもありそうな得体の知れない砂地の真上を、穴を中心点とした場所へ、四方八方からのかなり強い風が吹いているようだったのです。

木や葉は全く生えていません。緑のガスが一面にただよっている外に、近づいて分ったのですが、小高い山と覚しい露出している山肌は緑色の泡で包まれていたのを発見しました。しゃぼん玉遊びをするときや石鹸から出る泡と同じような泡ですが、なぜか緑色の小粒の泡です。かなり強い風があるのに、地面に着いて離れないのです。どこから何のためにと、私の頭は狂いそうになってしまいました。地球上の動植物で、こんな泡を出すものは聞いたことがありませんし、気象学の方面でも見聞していません。

大洞窟に近づいた私が、右手で地面に吸いついている泡を握った時に、納豆のような粘っこいものがからんで消えずに残り、手の平は真赤になりました。緑から朱に変っていたことと、熱い感じだったのを記憶しています。この小区域だけは地球上にありながら、別の未知の天体のようにになっているらしいことと、緑色に光っている泡自体が、確かに生きているのを確認したように思われたことです。

大洞窟に吸いこまれるように入った私達は、がらんどうではなくて、雑多なものが天井や岩肌にくっ付たり張り付けられているのに気づき、何故か鉄片を吸いつける磁石のような働きをする内部の岩壁に驚きました。20メートルもあろう高い天井に、にぶく光る物体を見つけ、取ろうとしてジャンプしました。ここは引力が極端に弱くなっているせいから、私でさえも楽にとび上れるのです。緩慢な動作でしたが、身体がふあーと空中に躍り、難なく届きました。

縦横10センチにも足りない銅合金の板でしたが手にして読むと、確かに「金星発動機52型昭和19年製三菱航空機株式会社」と刻み込まれていた記憶があります。後になってから、旧海軍に在籍したことのある方にたずねますと、中型の陸上攻撃機とか称する飛行機用エンジンの名称板だと教えてくれました。そうしますと、戦争中にこの附近で不明になった海軍機のものになります。

でも、大きな図体のジュラルミンや鉄片と人間の姿が見えなかったのは何故だろうかとも疑えるのです。地面に散らばっていたものも、銅製品ではあるまいかと思われる物体が多くありました。鉄やアルミ合金などは溶けてしまい、銅だけが残されていた感じでした。その外には、何百年か以前のものらしい百姓民具のうち、銅製品の鍋や萱合羽の支え具らしいのも散らばっていました。

タイムマシンの世界に踏みこんだ思いで、私は息子へ日で合図して、いわくありげな洞窟から逃げようと思いました。口は利けなくなっていました。強い風力に抵抗して脱出するのは相当の苦痛でした。洞窟から出た途端に小高い山のいただきあたりから、白昼ですが写真のフラッシュよりも強烈な光線を浴びた感じでしたが、目がくらんで倒れたように思います。これも後で聞いたのですが、息子は一遍は倒れたけれども再び起き上って、夢遊病者のように前の道を歩いて帰ったようだった、と言っています。そのへんは、はっきり分らないのですが、フラッシュに似た光は、白くはなくて緑色の光線だったと断言できるのです。

何時間過ぎたのか分かりませんが、ふと、目をさましますと、私と息子の二人は、前に申しあげました老婆の住む洞窟の前に倒れていたのです。起き上った私達は、ほら穴に入ってみますと、人影はおろか確かにあった諸道具は、何一つなく姿を消しているのです。そして炉端だった土面から、泡が湧き出ていました。例の緑色に輝き光る泡が、生きもののようにうごめいているのです。

私達が4日間も家に戻らなくて、大騒ぎになっていることも知りました。それから、息子の方は2カ月ばかり安静にしてから、元の健康体に回復しましたが、私は現在でも近くの市にある精神科病院に通っています。先生から、高空に長時間いたための症状に似ていると診断されましたが、誰も私の話を信用してくれません。ですが、私だけではなしに息子も奇怪な体験をしているのです。

私達は、信じられない現象を自分の目で確かめて、あそここの場所はいったいなんだろうかと考えましたが、地球以外の天体からやって来て、少くとも何百年の間も、UFOなどの未確認物体を誘導する地球基地ではあるまいか。洞窟に住んでいたお婆さんは、老婆に姿をやつした他天体からの派遣員だとも信じられるのです。

いくら考えても分らないのが緑色の泡でした。地球人の私達には理解できなかったのですが、自在に色彩を変化させ、超短波のような電波を発信して、通信の役目を果しているとしたか想像できません。

山代峠奥の山地に、複数の人間がこの目で確認しても、誰も本気にしてくれないことを惜なく思います。

新入会員紹介



┌ 後 藤 昭二郎
スポンサー ┌ 江島正治



┌ 中 村 昭二郎
スポンサー ┌ 伊東朝一



┌ 松 田 正 之
スポンサー ┌ 北村仲司

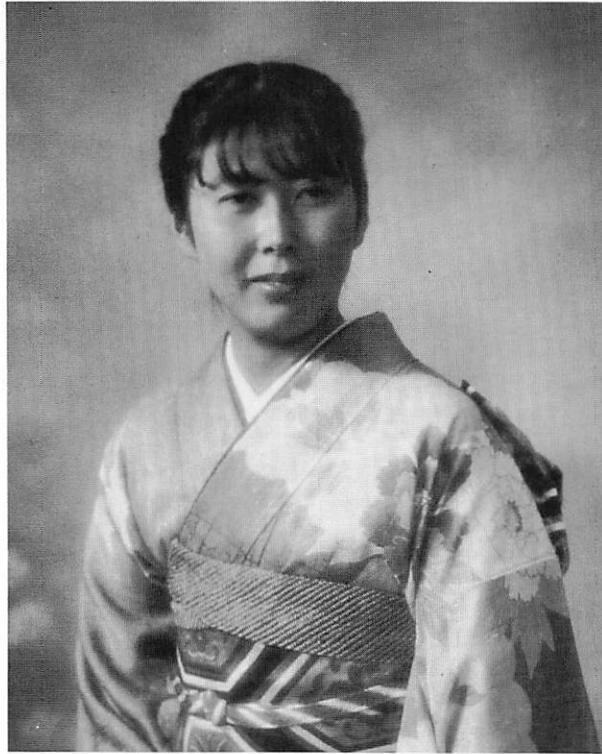


新入会入会式

車輛（新車・中古車）販売
車検・一般整備・钣金塗装
(有)小野モータース
代表取締役 小野好輔
佐賀市八戸1-4-5 TEL22-5469

車検専門工場
近代設備の民間車検工場
佐賀オートサービスセンター
佐賀市鍋島町八戸 TEL23-6004

お嬢さん紹介



南部幸子さん

住 所 佐賀市八幡小路5番1号

生年月日 昭和32年10月25日生

勤 務 先 基山中学校勤務

趣 味 編物、テニス

推 選 者 L宮島直輔

L南部重平 二女南部幸子さん



スズキフロンテ・キャリイ・セルボ・アルト・ジムニー

佐賀スズライト販売株

代表取締役L. 南部実平 本社/佐賀市新瀬町(ヤクトビル前) ☎0952-22-9111

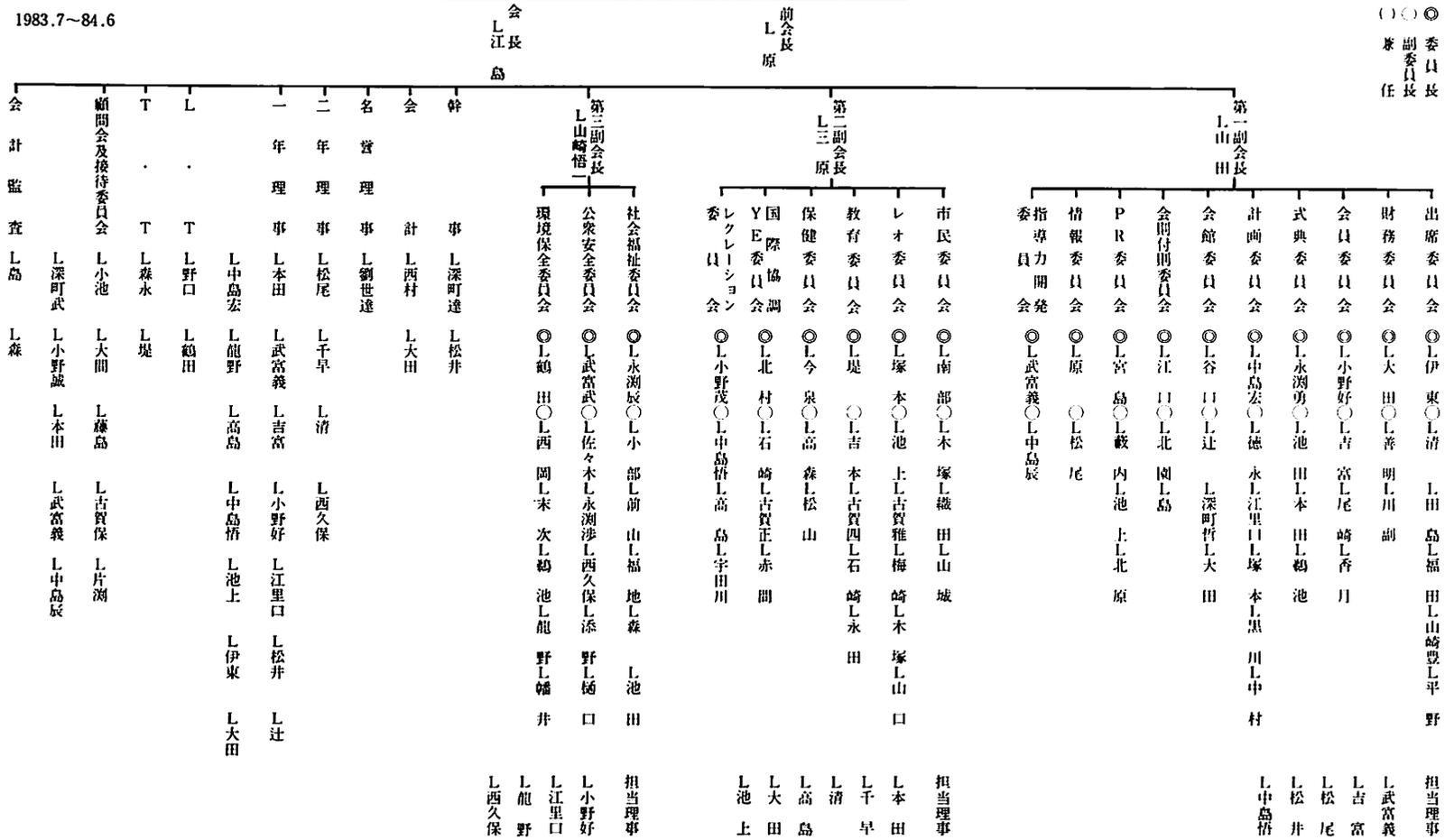
● 鹿島営業所……☎ (09546) 2-3367

● 伊万里営業所……☎ (09552) 3-2024

佐賀葉がくれライオンズクラブ組織一覧表

1983.7~84.6

◎委員長
○副委員長
●委員
●任



佐賀葉がくれLC会報誌 No.35

発行日 1983年9月

編集 PR委員会

発行者 佐賀葉がくれライオンズクラブ
〒840 佐賀市松原町商工会館内
TEL0952-24-5151

印刷所 福博印刷(株)
佐賀市兵庫町修理田72-2